

都道府県 CI・予測 CI（景気動向指数・7月予測） ～消費・生産分野が低下しマイナス

2024年7月9日

公益財団法人九州経済調査協会 事業開発部

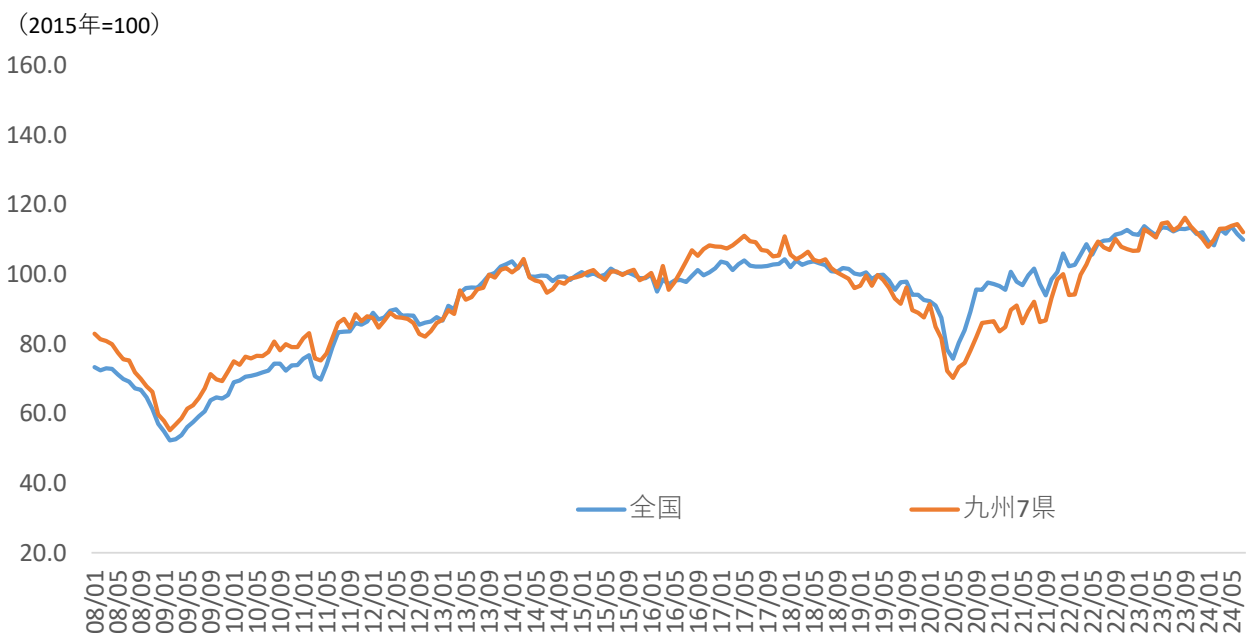
九経調では、2020年4月から全国の地域ブロック別、都道府県別の景気動向指数（都道府県 CI）ⁱを作成し公表している。加えて、政府統計等が公表されていない足元までの期間について、インターネット上の日次データや機械学習の手法を用いて、都道府県 CI の3カ月先を予測した景気動向指数の予測値（予測 CI）ⁱⁱを DATASALAD にて公表している。本稿では、2024年6月末日までの統計、インターネット上のビッグデータを用いて推計した2024年7月の予測 CI を解説する。

2024年7月の九州7県の予測 CI：消費・生産分野が低下しマイナス

2024年7月における九州7県の予測 CIⁱⁱⁱは前月比▲2.0%の112.1となり、6カ月ぶりのマイナスとなった（図1、表1）。都道府県 CI は、新型コロナウイルス感染者の減少等に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の解除により2021年10月にプラスに反転したが、2022年9月以降は伸びが緩やかになった。2024年7月は、消費、生産、雇用3分野の先行系列が全てマイナスとなったが、とくに消費・生産分野のマイナス寄与が大きかった。消費分野は、消費マインドを示す指標が4月以来低下しており、物価上昇の影響等が反映されたとみられる。

全国は前月比▲1.5%の109.9となり、2カ月連続のマイナスとなった。九州7県と同様に3分野全てマイナスとなり、とくに消費分野の先行系列が弱い動きとなっている。

図1 都道府県 CI、予測 CI（全国、九州7県）



注1) 2024年4月までは実績値（都道府県 CI）、2024年5月～7月は予測 CI 注2) 2024年7月1日時点の値
資料) 九経調 DATASALAD

2024年7月の九州地域の予測CI：9県中6県でマイナス

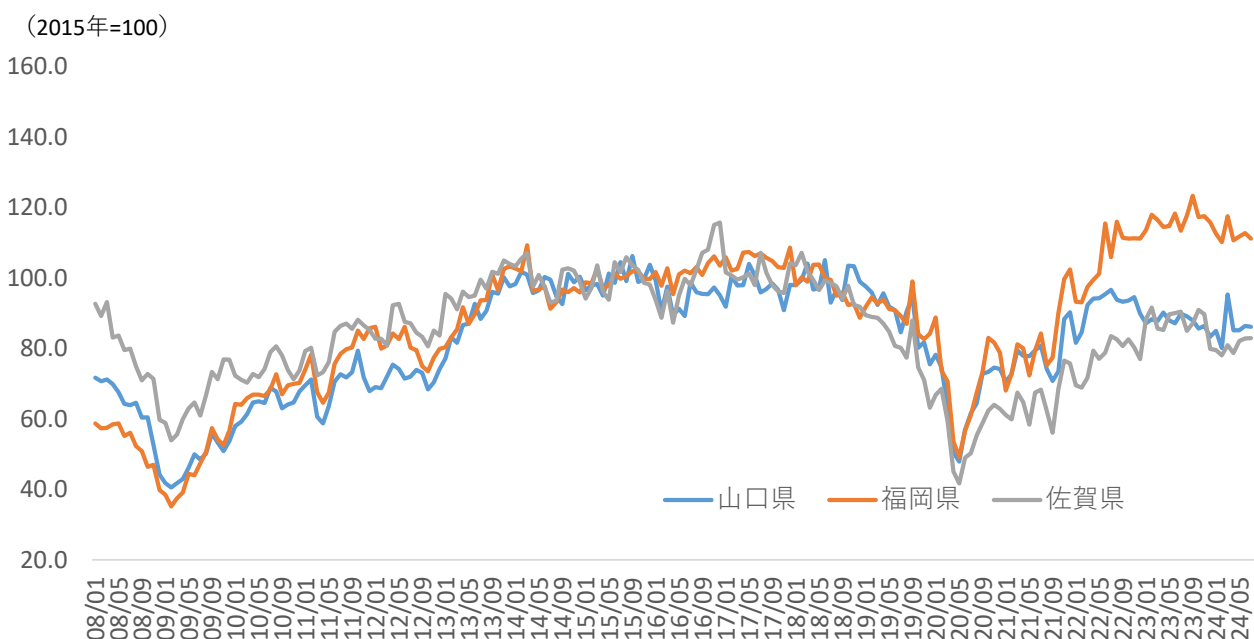
2024年7月における九州地域（九州7県・沖縄県・山口県）の予測CIを県別にみると、佐賀県、熊本県、沖縄県でプラス、その他6県でマイナスとなった。佐賀県、熊本県は雇用分野の先行系列のプラス寄与が他県よりも大きく、沖縄県は消費分野の先行系列が9県で唯一プラスとなった。内閣府「景気ウォッチャー調査」をみると、沖縄県の現状判断DI、先行きDIのいずれも12地域で唯一上向き（50pt超）となっており、観光客の増加等が反映されているとみられる。

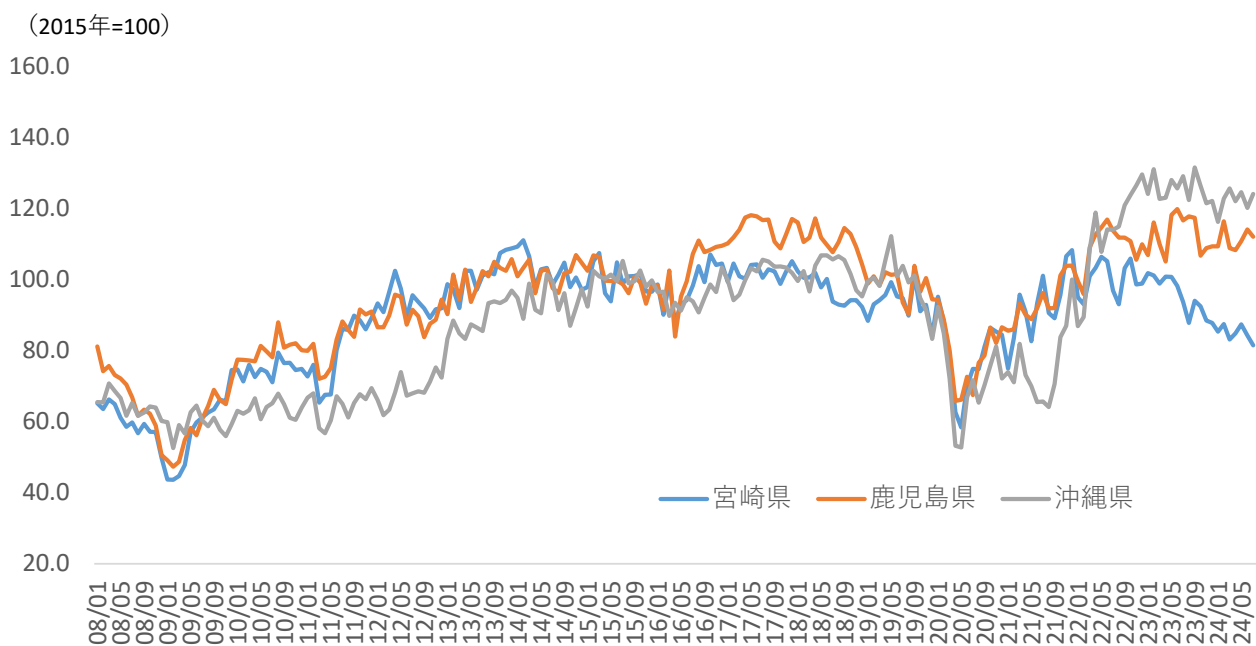
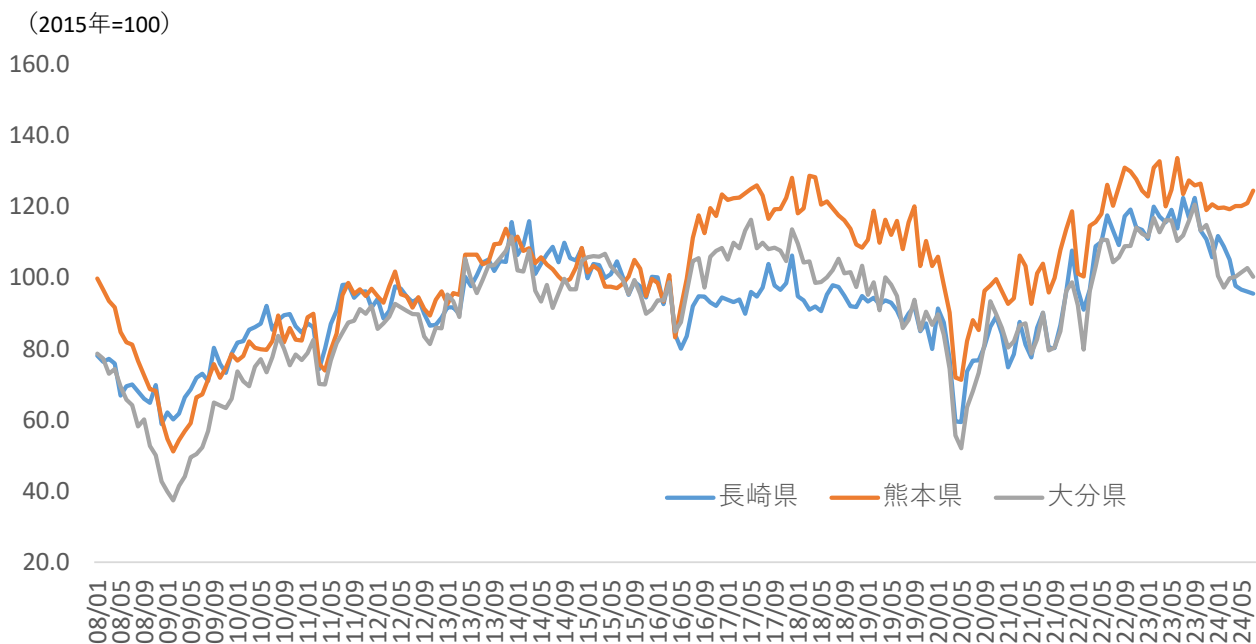
表1 都道府県CI、予測CI（全国、九州地域）

	指数 (2015年=100)						前月比 (%)					
	都道府県CI			予測CI			都道府県CI			予測CI		
	2024年 2月	3月	4月	5月	6月	7月	2024年 2月	3月	4月	5月	6月	7月
全国	108.3	112.9	111.6	113.7	111.6	109.9	▲1.0	4.3	▲1.2	1.9	▲1.9	▲1.5
九州7県	110.0	113.1	113.2	113.9	114.4	112.1	1.9	2.8	0.1	0.6	0.4	▲2.0
山口県	80.1	95.4	85.2	85.2	86.5	86.1	▲5.8	19.0	▲10.7	▲0.0	1.5	▲0.4
福岡県	110.3	117.6	110.7	111.8	112.8	111.2	▲2.1	6.6	▲5.8	1.0	0.9	▲1.4
佐賀県	78.0	80.9	78.8	82.1	82.8	82.9	▲1.9	3.7	▲2.7	4.3	0.9	0.1
長崎県	108.8	105.1	97.7	96.7	96.2	95.5	▲2.6	▲3.4	▲7.0	▲1.1	▲0.5	▲0.6
熊本県	119.8	119.3	120.2	120.2	121.0	124.6	0.2	▲0.4	0.8	0.0	0.7	2.9
大分県	97.2	99.9	100.3	101.5	102.8	100.3	▲3.3	2.7	0.4	1.2	1.2	▲2.4
宮崎県	87.4	83.0	84.8	87.3	84.2	81.4	2.5	▲5.0	2.1	2.9	▲3.5	▲3.3
鹿児島県	116.3	108.8	108.2	110.7	114.0	112.0	6.5	▲6.5	▲0.5	2.3	3.0	▲1.8
沖縄県	122.7	125.6	122.0	124.5	120.1	124.0	5.7	2.4	▲2.9	2.1	▲3.6	3.2

注1) 2024年4月までは実績値（都道府県CI）、2024年5月～7月は予測CI 注2) 2024年7月1日時点の値
資料) 九経調 DATASALAD

図2 都道府県CI、予測CI（県別）





注1) 2024年4月までは実績値(都道府県CI)、2024年5月~7月は予測CI 注2) 2024年7月1日時点の値
資料) 九経調 DATASALAD

松嶋 慶祐 (調査研究部 次長)
E-mail:matusima@kerc.or.jp

i 景気動向指数（CI）は、生産、雇用など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感に反応する指標の動きを統合することによって、景気の現状把握を行うための総合指数である。九経調が公表している都道府県 CI は、内閣府が公表する CI の作成方法を踏襲し、さらに都道府県・地域で共通する指標を用いつつ、景気変動を反映する主要分野の動向を網羅している。このことにより、的確に地域の景気動向を把握することができ、さらに、都道府県間、地域間での比較が可能である。

詳細は下記レポートを参照されたい。

- ・松嶋慶祐、三井栄「CI 手法の応用による九州地域の景気分析と景気予測の可能性」、九州経済調査月報 2019 年 11 月号

ii 予測 CI は、機械学習を用いた線形回帰モデルを用いて、都道府県 CI を予測したものである。経済指標のほか、気象データ（気温や降水量）など、景気の動向に影響を与えると想定されるデータを説明変数として投入し、機械学習によってモデルを作成している。予測 CI は全国、地域ブロック、九州地域（九州、沖縄県、山口県）の県別値のみ推計している。

詳細は下記レポートを参照されたい。

- ・松嶋慶祐「日次データと機械学習の活用による景気予測」、九州経済調査月報 2020 年 1 月号

iii 2023 年 4 月の都道府県 CI、同年 7 月の予測 CI より系列を改訂した指数としている。改訂内容の詳細は下記レポートを参照されたい

- ・松嶋慶祐、三井栄「新型コロナウイルス感染拡大による都道府県別経済影響度分析」、九州経済調査月報 2023 年 6 月号